

## くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.17

開催地：八代市八代校区

平成 19 年 8 月 20 日（月）、八代市八代校区（会場：八代公民館）において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」が開催されました。

同報告会には、約 20 名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

質疑の際には、下記のとおりご意見等をいただきました。

参加者数※

市内	17 名
市外	3 名

※参加者数は記名者数

### 住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問

#### 【河川整備基本方針の説明について】

- ・先日、五木村で「くまがわ・明日の川づくり報告会」に続いて川辺川ダムの実業説明会が行われているが、事業説明会の中で、治水対策としては川辺川ダムが一番有効という説明をしたとの報道があった。それぞれ異なる会とはいえ、同じ会場でダムが一番有効という話が出ると、住民としてはダムを前提の報告会と受け止めるのではないか。
- ・ダムをつくることを前提とした報告会ではないのか。
- ・住民の意見が反映されて、基本方針で位置づけられた数字が今後変わる可能性があるのか。

#### 【球磨川の治水対策について】

- ・一生のうち 1、2 回しか水害には遭わない。これまで 74 年間生きてきているが、一度も水害に遭ったことはない。（球磨川の危険性は）たいしたことはないのではないか。
- ・昭和 40 年 7 月に萩原の堤防が決壊した。萩原で危険箇所となっているところが一箇所あると聞いたが現状はどうなっているのか。
- ・萩原堤防はいつ破堤してもおかしくないとか、日本一危険な堤防だというような国土交通省の説明を目にするが、八代はそこまで本当に危険なのか。住民としては不安であり、実情を知りたい。

#### 【球磨川の環境について】

- ・新前川橋から下流の方に、廃船などの残骸があるが、これらについて、いつ頃に撤去するかなど考えがあれば聞かせて欲しい。
- ・環境美化や不法投棄について質問すると、私有財産の処分は難しいとの説明で、なかなか進まず、いつまでにやりますと明確な答えがない。だいたい（河川の）整備も進んで立派になったが、廃船などが目につくと、誰もがいかなものかと思う。できるだけ早く何とかして欲しい。

#### 【その他】

- ・本町や蛇籠あたりの旧堤防のところは一部国土交通省の土地になっていると思うが、その住人は 5 年に 1 度申請をしなければならない。払い下げる計画は無いのか。

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ ご質問への回答については、アンケートで寄せられたご質問への回答と合わせて、後日 HP に掲載させていただきます。

